

本大会における個人情報および肖像権にかかわる取り扱いについて

大会参加申込書を通じて取得される個人情報等について以下のとおり対応し、原則として本大会にかかわる事項以外には使用しません。

1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- (1)大会プログラムに記載されます。
- (2)競技会場内で、アナウンス等により紹介されることがあります。
- (3)競技場内の掲示板に掲載されることがあります。

2 競技結果(記録)等の取り扱い

- (1)山梨マスタース陸上競技連盟ホームページで公開されます。
- (2)認められた報道機関等により、新聞および関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3)大会プログラム掲載の個人情報とともに、大会本部が作成する大会報告書に記載されます。
- (4)新記録および優勝等の結果(記録)は、次年度以降のプログラムに記載されます。

3 肖像権に関する取り扱い

認められた報道機関等が撮影した写真が、広報、新聞、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。

4 大会本部の対応について

- (1)取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
- (2)参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (3)個人情報等の掲載または公開等に関するご質問は、山梨マスタース陸上競技連盟事務局までご連絡下さい。

競 技 注 意 事 項

1 規則

本大会は、2018 年日本陸上競技連盟競技規則、日本マスターズ陸上競技連合競技規則並びに本大会要項によって実施する。

2 競技場

- ・練習は、競技役員の指示によって行うこと。
- ・本競技場は、全天候舗装である。スパイクの針の長さは、トラック競技 9 mm 以下、フィールド競技 12 mm 以下とする。

3 招集

- ・招集場所は、100m スタート付近に設ける。
- ・招集時刻は競技開始時刻を基準として下記の通りとする。

招集時刻	トラック	フィールド
	20 分前完了	30 分前完了

- ・一次コール（○付け）は実施しないので、上記時間に必ず招集場所に集合すること。招集時刻に遅れた競技者は当該競技種目を棄権したものとする。
- ・点呼を受けたものは、腰ゼッケン（トラック競技）を受け取った後、各競技出発地点または競技地点に集合すること。

4 ナンバーカード（ゼッケン）

- ・山梨マスターズ会員は、支給されたナンバーカードを使用すること。
- ・県外選手は、主催者側で用意するので、受付の際に受け取ること。また、大会終了後は、主催者側に返却すること。

5 競技について

- ・競走競技は、すべてタイムレースとする。
- ・競走競技における入賞順位はタイムで決定する。ただし、同タイムが生じた場合は、風力を考慮した上で、生年月日の早い方を上位とする。また、同着順位の場合も生年月日が早い方を上位とする。（選手権）
- ・不正スタート（フライング）については、旧規定を適用し、2 回目にフライングをした選手が失格となる。
- ・800m 以上の競走競技については、オープンレーンで実施する。
- ・リレーオーダーについては、競技者係からオーダー用紙を受け取り、1 時間前までに提出すること。
- ・各投てき競技におけるクラス別用具の最小重量基準は、以下のとおり。

	クラス	砲丸	円盤	やり		クラス	砲丸	円盤	やり
男子	M24 以下～M45	7.260 kg	2.0 kg	800 g	女子	W24 以下～W45	4.0 kg	1.0 kg	600 g
	M50 M55	6.0 kg	1.5 kg	700 g		W50 ～ W70	3.0 kg	1.0 kg	500 g
	M60 M65	5.0 kg	1.0 kg	600 g		W75 ～	2.0 kg	0.75kg	400 g
	M70 M75	4.0 kg	1.0 kg	500 g					
	M80 ～	3.0 kg	1.0 kg	400 g					

- ・フィールド競技の試技回数は 3 回とする。
- ・複数種目に出場する競技者で競技時間が重複している場合は、競技役員の許可を受け、トラック競技を優先して出場し、その後フィールド競技に出場することが出来る。

6 用器具

競技に使用する用器具は、主催者側が準備したものを使用しなければならない。

7 表彰・記録証について

- ・クラス別、種目別に表彰し、優勝者にはメダルを、1 位～3 位には賞状を授与する。（選手権）
- ・参加者に記録証（プログラム巻末に添付）を発行する。（記録会、トラック記録会）
＝記録記載については、各選手個人での記入をお願いします＝

8 その他

- ・競技中の事故については、主催者によって応急処置をおこなう。以後の治療等は各自の責任で受けること。
- ・プログラムの訂正は総務まですみやかに申し出ること。
- ・競技終了後、ゴミは各自持ち帰ること。
- ・貴重品は各自で管理し、盗難・紛失には十分注意すること。